

令和5年度 学校報告会



川崎市立末長小学校
校長 坂本 正治

学校教育目標

「誰もが明日も登校したくなる学校」の創造。
～地域を愛し、地域の強みを生かして～

今年度の取組について、成果や課題を報告させていただきます。

授業改善

《キーワード》

- ・子供同士の学び合い
- ・学び続ける意欲の育成

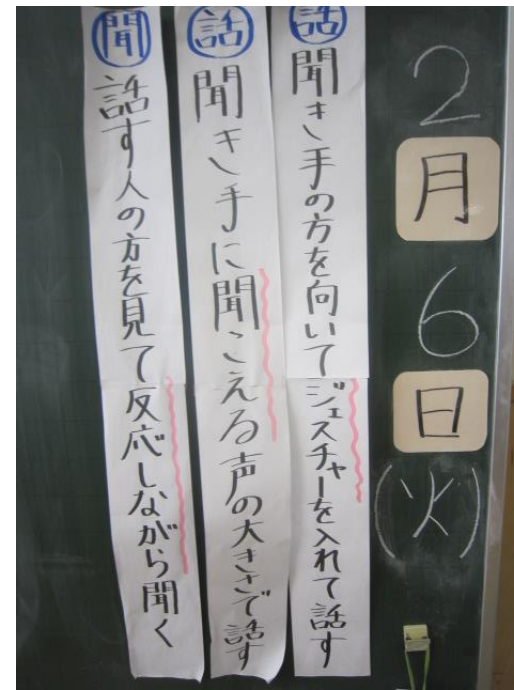
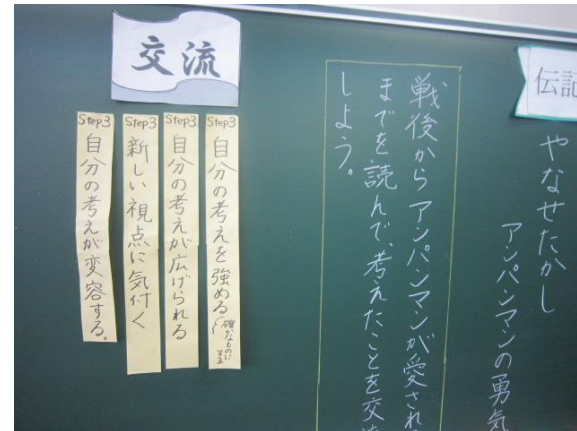
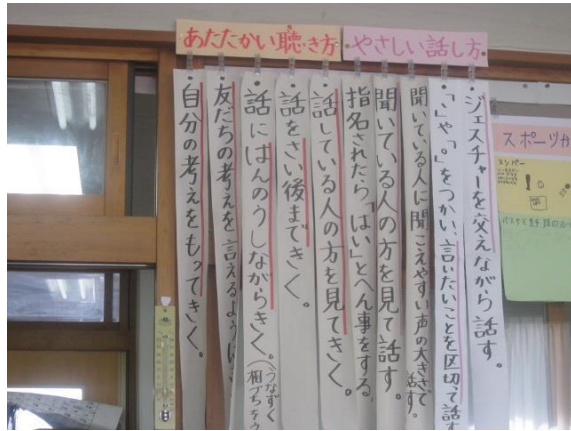
予測困難と言われる
未来を生きる子供たち

子供たち自らが学習に見通しをもち、友達と協働しながら課題を解決していく力を育成する。

H29 学習指導要領の理念

Teachng (教える) → Learning (学ぶ)

「聴く力・話す力」の育成



- ・昭和の授業・・・説明をしっかりと聞いて覚える。
- ・令和の授業・・・課題に対する考えを納得解を友達と協働しながら見つけ合う。

いつでも、どの教科でも、意識できるようにしたい力

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて

① 自分の考えを整理する

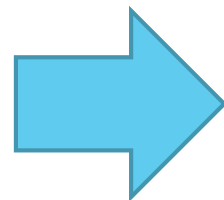


② 考えを交流する



GIGA端末とクラウドの活用

- 観る
- 調べる
- 記録する



- 友達の考えと比べる。
- 交流したい相手を選ぶ。

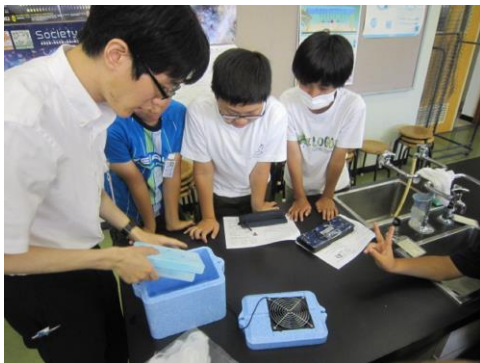


より有効な活用を探っていきたい。

地域の強みを生かす

地域とのかかわりを大切に教育活動を行う

・暮らす人 ・働く人 ・つなぐ人 ・支える人 ・守る人 など



令和5年度 川崎市立末長小学校 キャリア在り方生き方教育全体計画

(児童の実態)
○物事を素直に受け止める。
○自分から進んで物事に取り組むことに苦手意識をもっている。不意の出来事に対処することが苦手。

(保護者・地域の願い)
○自分も友達も大切にしてほしい。
○目標に向かってあきらめずに取り組んでほしい。

＜学校教育目標＞
「誰もが明日も登校したくなる学校」の創造。～地域を愛し、地域の強みを生かして～
(重点)①「主体的に学習に取り組む態度」が育成できるような授業づくりと②地域の良さを認め合い、意欲的に協働して課題や活動に取り組む場面の保障。

＜かわさき教育プラン＞
理念「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」
目標「自主・自立」「共生・協働」
視点「自分をつくる」「みんな一緒に生きている」「わたしたちのまち川崎」

＜キャリア在り方生き方教育で育成を目指す資質・能力＞
思いを受け止めよう！伝えよう！かかわり合おう！

	思いを受け止めよう！	伝えよう！	かかわり合おう！
低学年	○分け隔てなく友達と協力することで、友達のよさを認めようとする態度 ○相手の思いや考えを自分の思いや考えと比べながら聞く力	○自分の考えをもち、相手の思いを大切にしながら伝えようとする態度 ○体験したことや気付いたことを自分の言葉で表現する力	○自分の思いや願いを実現するために、進んで他者と活動しようとする態度 ○他者とかわる中で、出合った言葉や考えを自分の考えに加える力
中学年	○多様な考えと出会い、色々な見方や考え方を受け止めようとする態度 ○必要な情報を探し出したり選択したりして、自分の考えに生かそうとする力	○友達の考えを興味をもって聴き、つなげようとする態度 ○相手に自分の思いや考えが伝わるように工夫して表現する力	○見通しをもち、他者と協働して方法を考え解決しようとする態度 ○他者と考えを伝え合う中で、自分を見つめようとする力
高学年	○相手の思い、状況や立場を理解し、結び付きを深めようとする態度 ○多様な情報を統合したり条件付けたりしながら自分の考えを構築していく力	○自分を見つめ直ししながら、考えを伝えようとする態度 ○自分と他者の考えを比較・関連・総合しながら表現する力	○思いや考えを効果的に表現し、他者と協働して課題解決に取り組もうとする態度 ○事象や他者とのかかわりの中で自分の在り方を問い直す力

カリキュラムに位置付けて計画的に！

領域	当該で位置づけ	位置づけ	内容
社会	当該で位置づけ	位置づけ	を広げ、深める活動(聞く、読む)や根拠を明確にして論議したりする活動 新しきことを適切に表現する力 の大切さについての自覚
算数	算数的に考える資質・能力を育成。 ・日常の事象を算理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、総合的・発見的に考察する力、 ・算学的活動の楽しさや算学よさへの気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、 ・算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度	→問題を見い出して解決し、解決過程を振り返り、結果や方法を改善したり、統合的・発見的に考察したりする活動、 →問題解決の過程や結果を図や式などを用いて数学的に表現し伝え合う活動	
理科	自然の事象・事象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成。 ・問題解決の力 ・自然を受容する心情、主体的に問題解決しようとする態度	→野外に出かけ地域の自然に親しむ活動や体験的な活動、 →見通しをもって観察、実験する活動	
生活	自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成。 ・自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等への気づき ・生活上必要な習慣や技能 ・身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え表現する力 ・身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、実践や自覚をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度	→身近な人やものごとと具体的に関わる活動や体験(観察・探検活動、栽培・飼育活動、学校授業、家庭学習、おもちゃづくり、成長を伝え合う活動等) →自主選定ゼネラルとの連携	
音楽	生活や社会の中での音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育成。 ・表現したい音楽表現をするために必要な技能 ・音楽表現を工夫する力、音楽を愛好する心情、音楽に対する感性、音楽に親しむ態度、豊かな情操	→他者と協働しながら、音楽表現を生み出したリ音楽を聴いてそのよさなどを見いだしたりする活動、 →音や音楽、言葉によるコミュニケーションを図る活動	
図工	生活や社会の中での個性やことと豊かに関わる資質・能力を育成。 ・造形的なよさや楽しみ、表現したいこと、表現方法などについて考え、創造的に発想や表現をする力 ・つくりだす喜び、感性、楽しく豊かに生活や創造しようとする態度、豊かな情操	→表現したい思いを大切にしたい表現活動、 →互いのよさや個性などを認め尊重し合う鑑賞活動	
家庭	生活をよりよくしようとする資質・能力を育成。 ・家族や家庭、衣食住、消費や環境などについての日常生活に必要な基礎的な理解、それらに係る技能 ・家庭生活を大切にしようとする態度、 ・家庭生活を大切にしようとする態度、 ・家庭生活を大切にしようとする態度、 ・家庭生活を大切にしようとする態度	→衣食住などに関わる実践的・体験的な活動(調理や制作等の手順の根拠について考える活動、 →実践する喜びを味わったりする活動) →日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現する力	
体育	生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成。 ・特性に応じた各種の運動の行い方、身近な生活における健康・安全についての理解、基本的な動きや技能 ・運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力 ・運動への親しみ、 ・健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度		
外国語	外国語によるコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成。 ・外国語の基礎にある文化に対する理解、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度		
道徳	自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基礎となる道徳性を育成。 ・自らの人生や社会における善悪が定まっていぬ問いを自分事として受け止め、多様な他者と議論を重ねて探究し、納得解を得るための資質・能力の育成	→道徳的価値観の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習	
総合	よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えしていくための資質・能力を育成。 ・実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する力 ・探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度	→地域の良さを生かした総合的な探究的な学習 →自主選定ゼネラルとの連携	
学習活動	(1)ア 学校や学校における生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、計画を立て実践し、実践する。 イ 学校生活の充実や向上のために、児童が主体的に計画をつくり、役割を自覚し及びが仕事や役割を分担し、協力し合い実践する。		

学校を安心して生活できる場所にする

「誰もが明日も登校したくなる」 学校目標



「誰一人取り残さない」 SDGsの理念

- ▲友達同士のトラブル
- ▲陰口、いじり など

いまだ、「ZERO」とは言い切れない状況です。

引き続き、

①起きないように指導を重ねる。

- ・児童指導の徹底、道徳教育の充実

②早期発見できるように努める。

- ・個に寄り添った指導
- ・相談機能の充実

一人一人は、「かけがえのない存在」である

2024年度

- ・市制100周年
- ・校舎改修工事(校庭の3分の1使用不可)

運動会・・・10月26日(土)
場所:橘中学校校庭

- ・外遊びをどのようにしていくのか。
- ・体育やクラブをどのようにしていくのか。

課題多

その他にも、

- 「働き方改革」を意識した学校運営
- 新しい時代を見据えた一層の教育改革

品川区・・・総合＋特別活動＋道徳＝市民科

目黒区・・・40分授業（午前中に5時間）

渋谷区・・・「シブヤ未来科」

教科1割削減 総合を2倍150時間

まさに、予測困難であり見通しを持ちにくい時代

〈教育の鍵〉

主体的に学習に取り組む態度を身に付けること

- ① **粘り強く**
- ② 学習を**調整**しながら

様々な情報を取り入れ、最善策を講じていきたいと思えます。

**1年間、ご理解とご協力をいただき、
心より感謝申し上げます。**

**2024年度も引き続き、末長小学校
へのご支援をお願いいたします。**

ご清聴ありがとうございました。

校長 坂本 正治